

第7章 水道ビジョンの進行管理

1. 進行管理（フォローアップ）

（1）PDCAサイクルによる進捗状況の確認

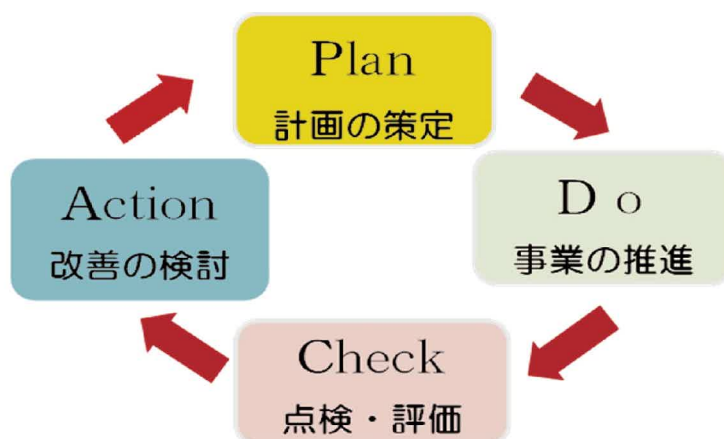
本市水道事業の基本理念と基本目標を実現するために実施する主要施策や主要事業・取り組みを計画的に推進するために、事業ごとに目標値を定めました。この目標値の達成度を評価・検証し、結果を次の計画期間に反映させる進行管理が必要です。

進行管理は、計画（Plan）、実行（Do）、点検評価（Check）、改善（Action）するPDCAサイクルにより行います。

さらに、アセットマネジメントの活用により、事業の進捗や財政状況を把握することで、長期的な視点で進行管理を行います。

PDCAサイクル

- Plan（計画）…………… 目標達成のため事業計画を作成する。
- Do（実行）…………… 策定計画に沿って事業を実施する。
- Check（点検・評価）… 事業の達成状況を点検し、評価する。
- Action（改善）…………… 未達成部分と新たなニーズを把握し改善する。



2. 公表と評価・検証の時期

本計画は、公表し、PDCAサイクルによる進捗状況等の評価・検証については、時期を設定してホームページなどで行うこととします。

広聴活動等によるお客さまニーズの把握や社会環境の変化等を踏まえ、中間見直しに合わせて行い、必要な改善点については、後期計画や毎年度の予算編成に反映していきます。